

たまがわ つるみがわ さがみがわ

川の市民情報



国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所 RCM事務局 URL : <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/>
TEL : 045-503-4015 FAX : 045-503-4092 メール / ktr-keihia50@mlit.go.jp

リバーシビックマネージャー(RCM) : 住民のボランティア活動の一環として、河川管理の支援をしていただくことを目的に創設された制度です

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わりました！

平成に入り最大の人的被害をもたらした平成30年7月豪雨を受け、中央防災会議 防災対策実行会議の下に設置されたワーキンググループでは、住民が「自らの命は自らが守る」意識を持って自らの判断で避難行動をとる、住民主体の取組強化による防災意識の高い社会が構築できるよう、学校における防災教育・避難訓練や、「防災」と「福祉」の連携による高齢者の避難行動に対する理解促進、住民主体の避難行動等を支援する防災情報の提供等、今後実施すべき対策が提言されました。(平成30年12月26日)

この提言を踏まえ、今出水期(6月頃)から、災害発生のおそれの高まりに応じてとるべき行動を直感的に理解できるよう、「警戒レベル」を用いた防災情報の提供が開始されます。

水害・土砂災害の防災情報の伝え方が変わります

防災情報はいろいろあるけど
いつ避難すればいいの？

警戒レベル4で全員避難!!

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

2019年の出水期(6月ごろ)より、
【警戒レベル】を用いた
避難情報が発表されます。
市町村から【警戒レベル①、②】が
発令された地域にお住まいの方は、
速やかに避難してください。



【警戒レベル⑤】(市町村が発令)は既に災害が発生している状況です。

次のような内容で自治体から避難行動を呼びかけます！

- 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。
緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。
- こちらは、〇〇市です。
- 〇〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を
発令しました。
- 〇〇〇川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。
- 〇〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始してください。
- 避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所
に避難するか、屋内の高いところに避難してください。

内閣府(防災担当)・消防庁

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、
国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階※1に整理しました。

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	【警戒レベル相当情報(例)】
警戒レベル5	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報※2 ※2 避難勧告等(避難指示(緊急)を含む) 【市町村が発令】	警戒レベル5相当情報 大規模警戒情報 等
警戒レベル4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急)※3 ※3 避難勧告等(避難指示(緊急)を含む) 【市町村が発令】	警戒レベル4相当情報 注意警戒情報 土砂災害警戒情報 等
警戒レベル3 高齢者等避難	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・ 高齢者等避難開始 【市町村が発令】	警戒レベル3相当情報 注意警戒情報 洪水警戒 等
警戒レベル2	避難に加え、ハザードマップ等により、 自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意情報 大雨注意情報等 【気象庁が発令】	これらは、住民が自主的に 避難行動をとるために 参考とする情報です。
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 【気象庁が発令】	

※1 各階の情報は、警戒レベル1-5の順番で発表されることとなります。上記の順番とは限りません。

Q&A

- 質問1) 防災気象情報は出ているけど、避難情報が出ていないときはどうすればいいの？
⇒市町村は、様々な情報をもとに、避難情報を発令する判断を行うことから、必ずしも防災気象情報と同じレベルの避難情報が、同時に発令されるわけではありません。自らの命は自ら守る意識を持って、防災気象情報も参考にしながら、適切な避難行動をとってください。
- 質問2) 避難指示(緊急)は、避難勧告と同じ警戒レベル4に位置付けられたけど、考え方が変わったの？
⇒避難指示(緊急)は、地域の状況に応じて緊急に又は重ねて避難を促す場合などに発令されるもので、必ず発令されるものではありません。避難勧告が発令された次第、避難指示(緊急)を持たずに速やかに避難してください。
- 質問3) 洪水で「警戒レベル4相当情報」が既に出ているなかで、土砂災害で「警戒レベル3相当情報」が出たけど洪水のレベルも4から3に下がったということなの？
⇒洪水の危険性が4から3に下がったわけではありません。洪水は4のまま、土砂災害の3が追加されたのであり、その地域は洪水と土砂災害、両方の災害を警戒する必要があります。

【警戒レベル5】では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

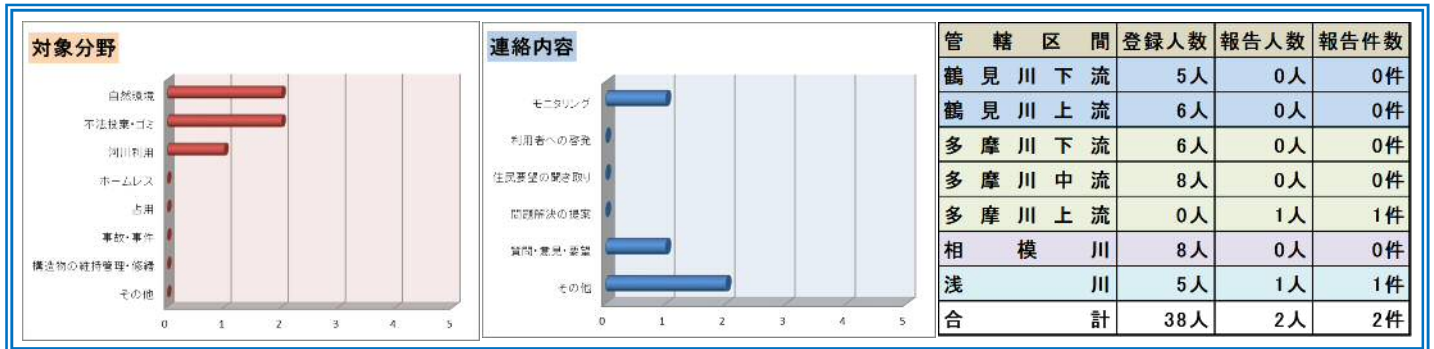
【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。

詳しく知りたい方は
内閣府 防災情報のページ

内閣府 避難勧告 http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinankankoku/h30_hinankankoku_guide/line/index.html



令和元年5月は2件の報告をいただきました。報告ありがとうございました。



5月のご報告より

一部内容を省略させていただいています。
ご了承ください。

皆様からのご報告
お待ちしております！

多摩川上流分科会 中村様

4月26日たちかわ水辺の楽校運営協議会総会(参加者16名)時に、京浜河川事務所河川環境課長を招聘し現状の多摩川の環境・状況をお話し頂いた。

5月10日に植物調査を実施。家庭菜園が出来ており、ロッカー、ロープ、入園禁止看板まで設置されていた。サイクリングロードより新たに道が出来ている。中央線高架橋下に流木整理の山が散在していました。

浅川分科会 齊藤様

浅川クリーン活動を4月21日(日)に八王子中央地区環境市民会議14名の参加で実施しました。場所は、浅川の大和田橋～暁橋間両岸の堤防・ゆったりロードと右岸暁橋上流側です。プラスチックや飲料缶などが非常に多く散乱していました。

水生生物調査を4月28日(日)に八王子中央地区環境市民会議6名の参加で実施しました。場所は浅川の浅川大橋下周辺、調査目的は水生生物の生息環境・季節的要因把握です。調査結果は、浅川の水量が少なく、そのためか水質判定「きたない水」の指標種ヒルが多く、またこれまでこの地では見かけないサカマキガイも採取され、水質の悪化?が懸念されました。

【活動のご報告ありがとうございました。関係部署にて情報共有いたしました。】

= イベント情報 =

鶴見川流域ふれあいバスツアーを開催します

鶴見川源流保水の森の散策、調整池での生物調査体験や治水施設の見学など、市民・市民団体・企業・行政の連携による鶴見川流域水マスタープラン(水マス)の取り組みをバスツアー形式で体験することができます。

開催日時:7月31日(水)9:30~16:40(予定)
延期日8月2日(金)

集合場所:JR横浜線 淵野辺駅(南口広場)
解散場所:JR横浜線 新横浜駅/希望者は鶴見川流域センターで解散(JR横浜線小机駅まで案内)

定員:45名 ※申し込み多数の場合は抽選
申込締切:7月19日(金)17:00まで
※上記は予定時刻です。天候や見学等の進行状況等により変更となる場合があります。

※雨天決行、荒天は8月2日(金)へ延期(以降は中止)

※詳細は京浜河川事務所HPをご覧ください

夏休み多摩川教室を開催します

主に多摩川の沿川に住む小中学生を対象として、多摩川と様々な形でふれあうことにより、多摩川の水質や自然環境、防災等について興味や関心を深める機会としていただくため、平成3年から実施している催しです。

毎回、生きもの観察や川遊び体験など、各行政・協力団体が様々なテーマで参加型、体験型の出展を行っております。

開催日時:令和元年7月24日(水)・25日(木)
午前10時~午後3時

開催場所:川崎市高津区二子地先(多摩川河川敷)

問合せ窓口:京浜河川事務所

TEL 045-503-4011

(お問い合わせ時間 9:15~18:00、土日祝日は除く)

※詳細は京浜河川事務所HPをご覧ください

RCM事務局より

6月1日から10月31日まで台風等の影響で洪水が起きやすい出水期となりました。今出水期からは、災害発生のおそれの高まりに応じてとるべき行動を直感的に理解できるよう、「警戒レベル」を用いた防災情報の提供が開始されています。防災情報が提供された際には早めに必要な行動がとれるように日頃から心がけましょう。

RCM事務局 松本